



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社
 コード番号 2108 URL <https://www.nitten.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 惠本 司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 八巻 唯史
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6414-5522

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	41,873	0.6	962		1,452	792.0	979	
2019年3月期第3四半期	42,109	1.2	301		162	84.1	142	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,014百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 217百万円 (88.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	69.02	
2019年3月期第3四半期	10.05	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	107,195	67,311	62.8	4,740.16
2019年3月期	98,302	69,438	70.6	4,892.67

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 67,311百万円 2019年3月期 69,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				80.00	80.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	0.0	1,500	4.9	1,800	11.7	1,200	9.4	84.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	15,325,642 株	2019年3月期	15,325,642 株
2020年3月期3Q	1,125,439 株	2019年3月期	1,133,381 株
2020年3月期3Q	14,196,881 株	2019年3月期3Q	14,183,480 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、消費税率引き上げによる影響や、中東・中国をはじめとする海外経済の不確実性など、先行き不透明な状況が続いております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好を背景に、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が依然として続いております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は、砂糖事業の売上が減少したこと等により、前年同期比0.6%減の41,873百万円となり、経常利益は、主に砂糖事業の損益の改善により、前年同期比792.0%増の1,452百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、979百万円の利益(前年同期は142百万円の損失)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<砂糖事業>

砂糖セグメントの売上高は、販売価格の低下により、前年同期比1.4%減の29,026百万円となりました。損益につきましては、ビート原料糖のたな卸資産評価損が前年同期と比べて減少したこと、またコスト削減等により損益が改善し、230百万円のセグメント損失(前年同期は1,229百万円のセグメント損失)となりました。

<食品事業>

食品セグメントの売上高は、オリゴ糖等食品素材の売上減少等により前年同期比10.8%減の1,741百万円となり、損益は、イーストについては改善しましたが、オリゴ糖等食品素材の売上減少による影響が大きく、40百万円のセグメント損失(前年同期は7百万円のセグメント損失)となりました。

<飼料事業>

飼料セグメントの売上高は、ビートパルプおよび配合飼料の売上増加により、前年同期比2.7%増の6,960百万円となり、セグメント利益は、販売数量の増加およびコスト削減等により、前年同期比71.6%増の438百万円となりました。

<農業資材事業>

農業資材セグメントの売上高は、前年同期比14.8%増の2,033百万円となり、78百万円のセグメント利益(前年同期は7百万円のセグメント損失)となりました。これは売上の主となるビート用紙筒の出荷が前期は第4四半期にずれ込んだことによるものです。

<不動産事業>

不動産セグメントの売上高は、ほぼ前年同期並の1,148百万円となり、セグメント利益は、ほぼ前年同期並の635百万円となりました。

<その他>

その他のセグメントの売上高は、石油類及び書籍の販売減少等により、前年同期比7.5%減の963百万円となりましたが、セグメント利益は、原料てん菜の増産による輸送効率の上昇等により、前年同期比50.3%増の160百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比8,893百万円増の107,195百万円で、このうち流動資産は、主に原材料及び貯蔵品の増加により前連結会計年度末比11,867百万円増の57,269百万円となり、固定資産は、主に投資有価証券の時価の下落により、前連結会計年度末比2,974百万円減の49,926百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比11,020百万円増の39,884百万円で、このうち流動負債は、主にその他に含まれる仮受消費税等の増加により前連結会計年度末比12,078百万円増の28,624百万円となり、固定負債は、主にその他に含まれる繰延税金負債の減少により、前連結会計年度末比1,058百万円減の11,259百万円となりました。

純資産は、主にその他有価証券評価差額金の減少により前連結会計年度末比 2,126 百万円減の 67,311 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,485	4,744
受取手形及び売掛金	7,398	5,436
有価証券	5,000	7,500
商品及び製品	22,585	18,855
仕掛品	1,736	4,297
原材料及び貯蔵品	2,747	9,191
その他	1,449	7,245
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	45,401	57,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,075	11,948
その他（純額）	12,845	12,704
有形固定資産合計	24,921	24,652
無形固定資産		
	326	372
投資その他の資産		
投資有価証券	26,093	23,280
退職給付に係る資産	1,097	1,139
その他	471	491
貸倒引当金	△9	△10
投資その他の資産合計	27,652	24,900
固定資産合計	52,900	49,926
資産合計	98,302	107,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,075	5,054
短期借入金	9,749	13,254
未払法人税等	506	151
その他	5,214	10,164
流動負債合計	16,546	28,624
固定負債		
長期借入金	218	270
役員退職慰労引当金	16	20
退職給付に係る負債	4,861	4,778
その他	7,220	6,190
固定負債合計	12,317	11,259
負債合計	28,864	39,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,420	8,420
利益剰余金	42,525	42,369
自己株式	△2,349	△2,326
株主資本合計	56,875	56,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,411	10,441
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整累計額	150	126
その他の包括利益累計額合計	12,562	10,567
純資産合計	69,438	67,311
負債純資産合計	98,302	107,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	42,109	41,873
売上原価	31,935	30,262
売上総利益	10,174	11,611
販売費及び一般管理費		
販売費	8,275	8,363
一般管理費	2,201	2,285
販売費及び一般管理費合計	10,476	10,649
営業利益又は営業損失(△)	△301	962
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	520	540
持分法による投資利益	23	30
その他	59	60
営業外収益合計	609	634
営業外費用		
支払利息	69	62
固定資産処分損	52	54
その他	21	27
営業外費用合計	144	144
経常利益	162	1,452
特別利益		
固定資産売却益	122	31
投資有価証券売却益	6	-
その他	3	0
特別利益合計	132	31
特別損失		
固定資産処分損	54	46
支払補償金	359	-
その他	0	1
特別損失合計	414	47
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△119	1,435
法人税等	23	455
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△142	979
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△142	979

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△142	979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	398	△1,969
繰延ヘッジ損益	△0	△0
退職給付に係る調整額	△37	△24
その他の包括利益合計	360	△1,994
四半期包括利益	217	△1,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217	△1,014
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

①原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）及び流動負債（その他）として繰延べております。

②税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,430	1,951	6,777	1,771	1,137	41,068	1,041	42,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	128	25	12	30	87	284	7,320	7,605
計	29,559	1,976	6,790	1,802	1,225	41,353	8,361	49,715
セグメント利益 又は損失 (△)	△1,229	△7	255	△7	623	△366	106	△260

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△366
「その他」の区分の利益又は損失 (△)	106
セグメント間取引消去	△42
その他の調整額	1
四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失 (△)	△301

II 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,026	1,741	6,960	2,033	1,148	40,910	963	41,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155	21	11	13	87	289	7,042	7,332
計	29,182	1,762	6,972	2,047	1,236	41,200	8,005	49,206
セグメント利益 又は損失 (△)	△230	△40	438	78	635	881	160	1,041

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	881
「その他」の区分の利益又は損失 (△)	160
セグメント間取引消去	△79
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	962